

「毎日飲んでも裏切らない!!」常にコストパフォーマンスを念頭においている老舗ワイナリー。2017年創立90周年を迎えました。

ソノマの老舗ワイナリー。コストパフォーマンスに優れたデイリーワインを得意としています。ソノマカウンティ北部、ジンファンデルの里と言われるドライクリークヴァレーにワイナリーがあります。1927年、イタリア系移民のジョン・ペドロンチェリ氏が40ヘクタールほどの畑をガイザールヴィルの西に購入しワイナリーの設立となりました。ジョンの息子ジョン・ジュニアとジムの兄弟が中心になり、2代目が引き継ぎましたが、ジョン・ジュニアが2015年1月に亡き後、その遺志を継ぐジョン・ジュニアの息子と娘、ジムの娘夫婦達（3世代目）が中心となり、ファミリー・ビジネスを支えています。2017年創立90周年を迎え、4世代に渡り、家族経営を続けている稀有なワイナリーです。



商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
 <p>新ラベル</p>	Sauvignon Blanc Giovanni & Giulia	Dry Creek Valley	白	2022	750	¥3,300	スクリーキャップ 新コンセプト
	Sauvignon Blanc100% 自社畑イースト・サイド・ヴィンヤード ステンレスタンク発酵 マロラクティック醗酵なし。品種の特徴を活かす為に樽を一切使わずに発酵、熟成。涼しいソノマの気候を反映した酸をしっかりと活かし、クリスピー清涼感のある味わいに仕上がっています。新鮮なハーブや桃の濃厚なアロマ。柑橘類とトロピカルフルーツの風味がスパイスと蜂蜜を思わせる味わいがあり、ミネラルも感じられる。きれいな酸に絹のような滑らかな口当たり。食事のスタート(サラダ、オードブル、軽めの魚料理等)に最適なワイン。						
	Chardonnay / Signature Selection	Dry Creek Valley	白	2022	750	¥3,000	スクリーキャップ 新規導入
	Chardonnay100% F. ジョンソン・ヴィンヤードから8月末に綺麗な酸とフレッシュな果実を収穫、樽は使わず、ステンレス・タンクで発酵を始め、100%マロラクティック発酵をステンレスタンク内で終わらせまろやかさを導く。数か月タンクで落ち着かせた後、ボトリング。花やトロピカルフルーツの香りと、柑橘類、クレームブリュレ、バター風味がまろやかな味わいの中に溶け込む。中程度の酸味がフレッシュなライトボディのワインで余韻はまろやかですっきりしている。						
	Chardonnay / F.Johnson Vineyard	Dry Creek Valley	白	2021 2022	750	¥3,000 ¥3,900	スクリーキャップ 21VTG 在庫僅少
	Chardonnay100% ステンレス・タンクで発酵を始め、半分が経過したところで米産樽に移して発酵を継続、その一部はマロラクティック発酵を行う為、クリーミーな印象。8か月樽熟成(新樽10%)。柑橘類、メロン、トロピカル・フルーツのフルーティーな香りも特徴。ソノマの気候を反映し酸もしっかり。非常にバランスのとれたシャルドネ。						
	Dry Rose (Zinfandel) Dry Creek Valley	Dry Creek Valley	ロゼ	2021	750	¥2,800	スクリーキャップSignature Selection
	Zinfandel100% 淡く色のついたプレス・ジュース(白ワイン造り)をステンレス・タンクで醗酵・熟成。ドライ・スタイルですが、ジンファンデルの果実が持つ自然なふくよかさを楽しめます。弾けるようなフレッシュさが非常にさわやかな印象。						
	Pinot Noir Russian River Valley	Russian River Valley	赤	2021	750	¥3,400	スクリーキャップSignature Selection
	Pinot Noir100% 仏産樽8か月熟成(新樽25%) チャーミングという言葉がぴったり。ラズベリー、クローブに焦がしたオークのアクセントがあります。ブドウは20年以上の付き合いとなるフランクジョンソンの他、ロシアンリヴァーヴァレーにある二軒の契約農家から入手しています。						
 <p>新ラベル</p>	Zinfandel / Mother Clone	Dry Creek Valley	赤	2021	750	¥3,400	新コンセプト 21VTG ラベル変更
	Zinfandel 90%, Petite Sirah 10% アメリカンオークで12ヶ月熟成(新樽30%) マザークローンはペドロンチェリが1927年にドライクリークヴァレーの畑を購入した際、既にジンファンデルが栽培されていた伝統ある区画のクローン。21VTGから新ラベル、ペドロンチェリ家にとってホーム・ランチが大切な場所であることを母の姿を具現化して描いている。ジンファンデルらしいまろやかなタンニン、ジュシーな果実味、上品な酸味がバランス良くまとまる。						
 <p>新ラベル</p>	Zinfandel / Bushnell Vineyard	Dry Creek Valley	赤	2021	750	¥3,900	新コンセプト
	Zinfandel 100% このワインに良く合う米産樽16か月熟成(新樽40%) ドライ・クリーク・ヴァレーの東側の丘陵地にある20エーカーの畑でペドロンチェリ家の付き合いは50年以上。熟したベリー系、黒コンショウ、シナモン、クローブ、スモーキーなオークのニュアンスが感じられ、ブラックベリー、プラム、モカ、バナナ、ダーク・チョコレート豊かな味わい。スパイス感とフル・ボディのジンファンデルの魅力が果実味やタンニンとよくバランスしています。						
	Cabernet Sauvignon / Three Vineyards	Dry Creek Valley	赤	2020	750	¥3,200	
	Cabernet Sauvignon 80%, Cabernet Franc 11%, Petit Verdot 5%, Merlot 2% 仏産樽(新樽30%)にて14か月熟成。豊かなプラム、セージとトーストしたオークのアロマ、熟したチェリー、ブラック・オリーブ、煮詰めたブラックベリー・ジャムを思わせる味わいが広がり、ブラック・ペッパーのスパイスさが余韻に残ります。20)CS80%, CF11%, PV5%, Me2%						
 <p>90周年 記念 ボトル</p>	Cabernet Sauvignon / Block 007	Dry Creek Valley	赤	2020	750	¥4,200	
	Cabernet Sauvignon100% 米産樽熟成 17ヶ月(新樽40%) 自社畑ドライ・クリーク・ランチの中にあるブロック007はカベルネ・ソーヴィニオン クローン7を1992年に植えかえた区画。熟したプラムとブラックカレントにオークのニュアンスが加わり、凝縮したフレーバーとしっかりしたタンニンがエレガントなフィニッシュを導きます。レーザープリントのスタイリッシュなボトル						
	"WISDOM" Cabernet Sauvignon Estate	Dry Creek Valley	赤	2019	750	¥6,000	
	Cabernet Sauvignon94%, Malbec4%, Petit Verdot 2% 仏産樽で19ヶ月熟成(新樽40%) WISDOMは初代のジョン・ペドロンチェリの英知に捧げるワインです。ボトリング後、12ヶ月瓶熟させてからリリースします。ブラック・プラム、ブラック・カレントにクローブなどのスパイスのアロマ。熟したプラム、ベリー、黒胡椒にまろやかなタンニンとドライ・クリーク・ヴァレーの特徴であるしっかりと酸が織り込まれた味わい。						

FAMILY OWNED SINCE 1927

PEDRONCELLI

TRADE BONDED WINERY 113 MARK



ペドロッチェリ・ファミリー



ワイナリー前にあるマザー・クローン畑の一部

創業 1927 年。95 周年を迎えた老舗ワイナリー

「毎日飲んでも裏切らない」カジュアルさを大切にしつつ、格上の上質を自社畑に求める

ソノマ・カウンティ北部、ジンファンデルの里ともいべきドライ・クリーク・ヴァレーにあるのがペドロッチェリ・ワイナリーだ。1927 年、イタリア系移民のジョン・ペドロッチェリが、40 ヘクタールの畑をソノマ北部、ガイザーヴィルの西、現在のワイナリー周辺に購入、ペドロッチェリ・ワイナリーの設立となり、2017 年に創業 90 周年を迎えるまで、4 世代に亘り家族経営をおこなってきた。初代ジョンの息子であるジョン・ジュニアはドライ・クリーク・ヴァレーの先駆的ワインメーカーとして知られており、弟のジムはセールスとマーケティングを統括してきた。ジョン・ジュニアが 2015 年 1 月に亡くなり、2022 年にジムが引退し、ジョン・ジュニアの息子と娘、ジムの娘夫婦達（3 世代目）が引き継ぎ、現社長はジュリー・ペドロッチェリ・セント ジョン。現在では共同オーナー権の 70% が女性であり、ワインメーカーも女性という女性中心のワイナリーに生まれ変わっている。初代ジョンがワイナリーを購入したときの納屋は今でも現役で、息子達がかつて育った家は、事務所として使用されていることなど、よい意味でのアメリカの伝統といったものが息づいていることに加え、ペドロッチェリ家の人々の気さくさ、暖かさといったものがこのワイナリーの大きな魅力のひとつとなっている。2023 年 4 月にシングル・ヴィンヤードと主力商品のワインラベルを段階的にリニューアルし、自社畑のワインには「エステート・グロウン」であることを前面に出してブランドの革新を図ることを宣言し、ワンランク上の高品質ワインを目指す。契約畑のブドウを使ったカジュアル・レンジについても、より一層品質の向上を図っている。

ソーヴィニオン ブラン ジョヴァンニ & ジュリア ドライ クリーク ヴァレー

2022 Sauvignon Blanc Giovanni & Giulia Dry Creek Valley

リニューアル

創業者のジョヴァンニとジュリア夫妻の名前を冠した
“リキッド・レジェンド”のエステート・ワイン

希望小売価格 3,300 円(税別)

歴史的なラベルデザインを取り入れて、新鮮でさわやかなデザインに生まれ変わった

以前は自社畑イースト・サイド・ヴィンヤードを主体に、契約畑のブドウをブレンドしていたが、ジョヴァンニ&ジュリアの名前を冠してからは 100% イースト・サイド・ヴィンヤードの単一畑、エステート・ワインになった。

AVA：ドライ・クリーク・ヴァレー

品種：ソーヴィニオン・ブラン 100%

イースト・サイド・ヴィンヤード自社畑のブドウを 100% 使用。自社畑には 2 つのブロックがあり、一週違いで収穫した。1 つのブロックはフレッシュなハーブが香り、もう 1 つのブロックはトロピカル・フルーツの味わいが特徴で、その 2 つの特徴がまるで二重奏のようにワインに反映されている。涼しいソノマの気候を反映した酸を生かしたまま、マイルドに果実味を取り込み、新鮮で舌ざわりが非常にクリーミー。果実味と酸味のバランスが良く、甘美なドライ・クリーク・ヴァレーを表現している。

2022 年は夏の暑さが穏やかな、温暖なヴィンテージで、手摘みの収穫も順調だった。

収量は例年より少なく、8 月の最終週によく凝縮した果実を得ることができた。

ソーヴィニオン・ブランは、ペドロッチェリが毎シーズン最初に収穫する品種である。

除梗し、果実の特徴を最大限引き出すべく、圧搾した果汁を温度管理されたステンレス・タンクに入れ、24 時間から 48 時間低温発酵（13 度）することにより、樽熟成せずにステンレス・タンク発酵で、マロラクティック発酵なしに仕上げている。

ソーヴィニオン・ブランのデリケートなニュアンスを残した。樽は不使用。

新鮮なハーブや桃の濃厚なアロマ。柑橘類とトロピカフルーツの風味がスパイスと蜂蜜を思わせる味わいがあり、ミネラルも感じられる。きれいな酸に絹のような滑らかな口当たり。食事のスタート(サラダ、オードブル、軽めの魚料理等)に最適なワイン。



輸入・販売：株式会社 中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171

シャルドネ シグニチャー セレクション ドライ クリーク ヴァレー 2022 Chardonnay Signature Selection, Dry Creek Valley

希望小売価格 3,000 円 (税別)

新商品



AVA : ドライ・クリーク・ヴァレー
品種 : シャルドネ 100%

2022 年の Signature Selection はフランク・ジョンソン・ヴィンヤードのブドウを使用。同畑は 2 つの AVA、南側はラシアン・リヴァー・ヴァレー、北側はドライ・クリーク・ヴァレーにまたがるが、このワインの区画はドライ・クリーク・ヴァレーに属している。海からの霧と二つの川の合流点に隣接するという、2 つの冷涼な気候の要素が高品質なワインを造りだす。

2022 年は雨がほとんど降らず生育期を通して温暖な気候であったため、収量は少なくなったが、その分ブドウは品種の特徴である風味が豊かで、アロマは凝縮し、穏やかな酸味をもつ果実となり、8 月の最終週に収穫された。ワイン造りの目標はシンプルだ。この品種の果実味に焦点を当てることは、シグネチャー・セレクション・シャルドネを造る上で特に重要である。ステンレス・タンクで発酵させ、果実の新鮮な味わいを引き出すことに注力した。マロラクティック発酵もタンク内で行っている。オーク樽は使っていない。

白い花やトロピカルフルーツのアロマ。柑橘類、ベーキングスパイス、クレームブリュレ、バターの味わい。まるやかで爽やかなフィニッシュがある。

シャルドネ フランク ジョンソンヴィンヤード ドライ クリーク ヴァレー 2022 Chardonnay F. Johnson Vineyard, Dry Creek Valley

希望小売価格 3,900 円 (税別)

新ラベル



AVA : ドライ・クリーク・ヴァレー
品種 : シャルドネ 100%

フランク・ジョンソン・ヴィンヤードは、40 年以上前にシャルドネを植え、以来ペドロロンチェッリの主要畑となった。ジョン・ジュニア・ペドロロンチェリとヴィンヤード・マネージャーのランス・ブレイクリー（ジム・ペドロロンチェリの娘婿）はジョンソン・ヴィンヤードのある特定の区画をこのワインのためにとっておいた。同畑は 2 つの AVA、南側はラシアン・リヴァー・ヴァレー、北側はドライ・クリーク・ヴァレーにまたがるが、このワインの区画はドライ・クリーク・ヴァレーに属している。海からの霧と二つの川の合流点に隣接するという、2 つの冷涼な気候の要素が高品質なワインを造りだす。

2022 年は雨がほとんど降らず生育期を通して温暖な気候であったため、収量は少なくなったが、その分ブドウは品種の特徴である風味が豊かで、アロマは凝縮し、穏やかな酸味をもつ果実となり、8 月の最終週に収穫された。ステンレス・タンクに入れて 24 時間経過後にモンラッシュ酵母を入れ、発酵が半分経過したところで米産樽に移して樽発酵を行い、週に 1 度樽入れを行いつつシュール・リーで 8 ヶ月間米樽熟成 (25%新樽)。マロラクティック発酵を 100%させた。

トロピカルフルーツとトーストしたオークにバニラのニュアンスがあるアロマ。クレーム・ブリュレと桃が織りなすリッチな味わいにバランスのとれた酸味とトーストのニュアンスが加わる。ミディアムボディで、果実の風味が溶け合い、クリーミーで華やかなフィニッシュ。今すぐ、またはリリースから 3 年以内にお楽しみください。



環境保護のため
キャップシール廃止

ドライ ロゼ ジンファンデル ドライ クリーク ヴァレー シグニチャー セレクション
2021 Dry Rose (Zinfandel) Dry Creek Valley Signature Selection

希望小売価格 2,800 円(税別)



AVA: ドライ・クリーク・ヴァレー
品種 ジンファンデル 100%

ペドロンチェリは1954年ヴィンテージからロゼをつくり続けている。
2007年ヴィンテージから、軽くて甘口のロゼとは一線を画す「ドライ」なスタイルの
味わいをわかりやすく説明するために、「ドライ・ロゼ」と名前をかえた。

水捌けがよく、岩が多い丘陵地にある自社畑のブドウと、ブッシュネルの畑のブドウを
ブレンドして造っている。

2021年は生育期間中、天候に恵まれジンファンデルはよく熟したが、年間を通して雨
が少なかった為、収量は平年より減少したが、味わいが凝縮したブドウを得ることがで
きた。収穫は前年同様8月の最終週に行い、31日だけで全ての収穫を終えた。
淡く色の付いたプレス・ジュース（白ワイン造り）を温度管理のできるステンレス・タ
ンクで醗酵させた。

出来上がったワインはドライ・スタイルだが、果実が持つ自然なふくよかさを楽しめる。
収穫の2、3ヶ月後で仕上がり、ボトリングするため、新鮮さが際立つ。

バラの花びらと新鮮なイチゴのアロマ。イチゴとスイカの味わいにほのかなスパイス。
キリッとした酸味と爽やかな果実味のバランスが良く、後味を演出し清涼感を与える。

ピノ ノワール ラシアン リヴァー ヴァレー シグニチャー セレクション
2021 Pinot Noir Russian River Valley Signature Selection

希望小売価格 3,400 円(税別)



ピノ・ノワール 100%

ラシアン・リヴァー・ヴァレー北部にある2軒の契約農家ハリッチ、ブルック
スのブドウを使用している。ラシアン・リヴァー・ヴァレーは数キロ西にある
太平洋から夜間に冷たい霧が流れてくることで自然の空調が利き、ブドウは重
要な酸を保ちながら、長い生育期間をかけて風味を十分に熟成させることがで
きる。

2021年の生育期は素晴らしいスタートを切り、その後、暖かい夏が訪れ、ブド
ウ樹の熟成を加速させた結果、非常にアロマティックで、糖度と酸のバランス
がとれた果実が9月2日に収穫された。

収穫後、除梗、圧搾した果実は温度管理できる発酵槽に入れて、5日間低温浸
漬する間、1日3回のポンピング・オーバーを行い、鮮やかな色あいとアロマ、
タンニンがワインによりよくもたらした。
発酵後、仏産樽（25%新樽）で8ヶ月熟成。

バラの花びら、ザクロ、ナツメグのアロマ。チェリー、プラム、バニラの味わ
いを軽やかなボディでまとめ、ミネラル感、バランスのとれた酸、まるやかな
タンニと滑らかな余韻がエレガントに続く。

ジンファンデル マザー クローン ドライ クリーク ヴァレー

2021 Zinfandel Mother Clone Dry Creek Valley

新ラベル



AVA: ドライ・クリーク・ヴァレー

品種 Zinfandel 90%, Petit Sirah 10%

希望小売価格 3,400 円 (税別)

ペドロンチェリのジンファンデルの畑はソノマのドライ・クリーク・ヴァレーにあり、1904年に植樹された由緒ある畑で、創始者であるジョン・ペドロンチェリが1927年に畑を購入。いまでもこの老樹のクローンが実をつけてワインを生み出していることにこの名前の由来がある。このワインにはホーム・ランチ・ヴィンヤード(自社畑)とブッシュネル・ヴィンヤード(ジョン・シニアの孫娘の畑)と近くのジョヴァノーニ・ヴィンヤードの古樹のブドウが使われている。

2021年ヴィンテージから新ラベルとなった。ホーム・ランチのマザー・クローンのブドウは植替えを経て樹齢40年になるが、最初にブドウ樹が植えられたときと変わらず、母が子どもを慈しむように、今日も心を込めて手入れをしている、新ラベルはペドロンチェリ家にとってホーム・ランチが大切な場所であることを母の姿を具現化して描いたものだ。

2021年の生育期は理想的なコンディションで温暖な年であった。雨のない乾燥した気候は成熟を早め、ブドウの色も味わいも力強さを増し9月の第2週に収穫を迎え、濃厚なジンファンデル特有の風味と穏やかな酸を持つ濃縮した果実を得ることができた。

除梗後に温度管理されたステンレス・タンクで48時間低温浸漬し、除梗されたブドウは発酵タンクに移され、発酵期間中、毎日ポンプオーバーを行うとともに、フェノールを最大限に抽出するために、発酵時に果帽が浮き上がってきたら果汁のみを抜き、果皮や種子を空気に触れさせ酸化させてから数時間後に果汁をもどすデレスタージュを行い、色素やタンニンの抽出を促した。このワインの仕上りによく合う米国産樽(30%新樽)で12か月熟成させた。米国産は仏産に比べてやや樽の香りが強く、甘いニュアンスがつく。

シナモン、ホワイトペッパーのスパイスさと赤系ベリー、レッドチェリー、バニラ、リコリス、カルダモンなどのベーキング・スパイスのアロマとベリーの豊かな味わいがある。ベリーとスパイスのダイナミックな組み合わせが、丸みのあるタンニンとピリッとした後味をもたらす。それがドライ・クリークのジンファンデル、ペドロンチェリのスタイル。10%ブレンドされたプティ・シラーが色の濃さとストラクチャーをワインに与えている。今飲んで美味だが、3年から5年の熟成も楽しめる。



環境保護のため
キャップシール廃止

輸入・販売: 株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171

ジンファンデル ブッシュネル ヴィンヤード ドライ クリーク ヴァレー

2021 Zinfandel Bushnell Vineyard Dry Creek Valley

新ラベル



AVA: ドライ・クリーク・ヴァレー

品種: ジンファンデル 100% 樹齢 25 年

希望小売価格 3,900 円(税別)

ドライ・クリーク・ヴァレー東の丘陵の中腹にある8畝のこの畑のブドウをペドロンチェリ家は約80年に亘り使用している。岩が混じった沈泥とロームの乾燥した土壌は、ブドウ樹が根を深く地中に張るよう促し、夏の気温は32度から34度まで上がるが、夜間は10度に下がり、日格差が大きいことでブドウは酸をしっかりと保って熟することができる。

創業者のジョン・シニア(ジョヴァンニ)が1943年に土地を購入し、同時にジンファンデル、プティ・シラー、カリニャンを植樹。1950年代に畑は娘婿のアル・ペドロニに売却され、40年間にわたりアルが手入れをし、1990年代にアルの娘のキャロル・ブッシュネルが相続し、現在はキャロルがジンファンデルとプティ・シラーをペドロンチェリの栽培クルーの助けを借りて栽培している。畑のオーナーはペドロンチェリ本家からジョン・シニアの孫娘に移ったが、ペドロンチェリ家の親族であり、実質エステートである。

2021年の生育期は理想的なコンディションで温暖な年であった。雨のない乾燥した気候は成熟を早め、ブドウの色も味わいも力強さを増し9月の第2週に収穫を迎え、濃厚なジンファンデル特有の風味と穏やかな酸を持つ濃縮した果実を得ることができた。

ブドウが持つポテンシャル(味わいや色味)を十分に引き出す為、果皮と果汁が発酵中に触れ合う率が高くなる小型のステンレス・タンクで、醸し期間を長めにとれるバローロ酵母を使って発酵させ、毎日ポンピング・オーバーを行った。

仏産に比べてやや樽の香りが強く、甘いニュアンスが付き、ジンファンデルの仕上りによく合う米国産樽(40%新樽)で16か月熟成。

ワインメーカーのテイスティング・ノート

熟したダークフルーツ、ペッパー、トーストしたオーク、シナモンのアロマに加えて、ナツメグ、バニラの香りが後から広がる。ラズベリー、コーラの味わい。果実味、酸味、しっかりとしたまろやかなタンニンの



環境保護のため
キャップシール廃止

輸入・販売: 株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171

カベルネ ソーヴィニオン スリー ヴィンヤーズ ドライ クリーク ヴァレー
2020 Cabernet Sauvignon Three Vineyards, Dry Creek Valley

希望小売価格 3,200 円(税別)



AVA:ドライ・クリーク・ヴァレー

品種:80% Cabernet Sauvignon, 11% Cabernet Franc, 5% Petit Verdot, 2% Merlot

カベルネ・ソーヴィニヨンの一部はドライ・クリーク・ヴァレーの北端にある自社畑から収穫し、その他のカベルネ・ソーヴィニオン、カベルネ・フラン、メルロとプティ・ヴェルド、マルベックはワイナリー近くの畑で収穫されたもの。これらの畑はヴァレー中腹の平らな土地にあり、十分な日照と霧によって冷やされる効果により、高品質なブドウが収穫される。

2020年ヴィンテージは、春に雨が降り、8月は暑かったが9月には熱波がほとんどなかった。カベルネ・ソーヴィニヨンのブドウは、成熟度と酸のレベルに基づき9月下旬に収穫された。除梗してボルドー酵母を加えて48時間低温浸漬後、ステンレスタンクで発酵。1日1回ポンピング・オーバーを行うことで、フレーバー、タンニン、色合いが適度に抽出された。

カシス、スパイシーなオーク、モカのアロマを持つミディアムボディのカベルネ・ソーヴィニオン。チェリー、ブラックプラム、ブラックベリーの実味にソフトなタンニン。ドライハーブとダークチョコレートニュアンスが加わる。しっかりとした骨格と程よい酸味があり、フィニッシュにはスパイス感と心地よいトーストのニュアンスが感じられる。ヴィンテージから10年寝かせる楽しみもある。

カベルネ ソーヴィニオン ブロック ドライ クリーク ヴァレー
2020 Cabernet Sauvignon Block 007, Dry Creek Valley

希望小売価格 4,200 円(税別)



品種:カベルネ・ソーヴィニオン 100%

ペドロンチェリでは初めての植樹時にブロック番号が振られる。ワイナリーの西 1.6 ไร่、ドライ・クリーク・ヴァレー東岸のベンチランドにある 42 ไร่の自社畑ドライ・クリーク・ランチの中の 7 ไร่にカベルネ・ソーヴィニオンを植えている。1965年頃にドライ・クリーク・ヴァレーで初めてカベルネを植えたが、ブロック 007 は 1992 年に仕立て方をスコット・ヘンリーに変えてブドウの房によく陽が当たるようにした。この仕立て方にする事で果実はバランス良く熟することができる。土壌は水はけが良く、キャニオン・クリークに隣接しており、砂利質でカベルネ・ソーヴィニオンの栽培に最適である。以後、ヴィンヤード・マネージャーのランス・ブレイクリー(ジムの娘リサの夫)が中心となって、丁寧な栽培管理をしている。ブロック 007 は良年のみに造られるワイン。

2020年は、春適度な雨が降り、夏は天候に恵まれ9月には少し熱波があった。ブロック 007 のカベルネ・ソーヴィニオンは、果実の熟度と酸の最適なレベルをチェックし、香り高く穏やかなタンニンを持つブドウを9月末日に収穫した。

果汁と果実は48時間低温浸漬し、温度管理された小容量のステンレス・タンクで発酵後させることで、果皮と果汁の比率を最適化し、より良い味わいと濃く美しい色合いを実現できた。米産樽で17か月熟成(新樽40%)

ワインメーカーのテイasting・ノート

焦がしたオーク、ドライハーブ、黒い果実の魅力的なアロマ。滑らかなタンニンがブラックベリーの味わいを引き立て、ヒマラヤ杉、モカのニュアンスが加わる。ミネラル感と心地よい酸味によって引き締まったフィニッシュは、とても優雅で、まろやかなタンニンとしっかりとした骨格が長期熟成のポテンシャルを感じさせる

*ワインの名前の007は世界的に有名な英国のスパイ映画に登場するスペシャル・エージェントとは無関係。畑のブロック名とクローン7をかけて「007」と名付けた。



ウイズダム カベルネ ソーヴィニヨン ドライ クリーク ヴァレー エステート ヴィンヤード
2019 “WISDOM” Cabernet Sauvignon Dry Creek Valley Estate Vineyard

AVA : ドライ・クリーク・ヴァレー

希望小売価格 6,000 円(税別)

品種 : 94% Cabernet Sauvignon, 4% Malbec, 2% Petit Verdot

WISDOM は初代のジョン・ペドロッチェリの英知に捧げるワイン。

長きにわたり、ペドロッチェリ家で世代を超えて受け継がれてきたのは、その土地・土壤にあった品種を選び、土壤を耕し、ブドウを栽培し、ワインを造り続けることだ。確かな眼を持つ熟達者がブドウをワインにしてボトルに詰めるまでの経験によって積み重ねられた英知を Wisdom という。



ワイナリーから3キロ西、ドライ・クリーク・ヴァレーの西の丘陵にあり、ドライ・クリーク・ロード沿いにある自社畑は1960年代に購入した。1965年に植樹されたカベルネ・ソーヴィニオンは近年植え替えたが、一部古樹も残る。植え替えの際にマルベックを植樹。その区画からこのワインは造られている。日照と気温はカベルネ・ソーヴィニオンが完熟するのに最適なロケーションで、岩が多いローム土壌は根を地中深くに伸ばすのに最適で、暑い夏の間、毎晩立ち込める霧がブドウを冷やすことで酸と糖度の絶妙なバランスがとれた果実を作り出す。50年の長きにわたりカベルネ・ソーヴィニオンを育ててきた土壌で、この高品質な WISDOM は生まれる。

2019年の初めは雨が多く、土壤に十分な水を貯えることができた。涼しい夏と秋が続き、日中は暖かく、夜は涼しく、日較差が大きいことで栽培期間は長くなり、ブドウは香り高く、味わいも豊かになった。収穫期の天候も理想的だった。

除梗して48時間低温浸漬後、果皮と果汁が発酵中に触れ合う率が高くなる小型のステンレス・タンクで、ボルドー酵母を使って発酵させ、色、タンニン、味わいを抽出するためポンピング・オーバーを毎日行った。発酵後に仏産樽で19ヶ月熟成(新樽40%)させることで、まろやかで複雑味のあるワインが出来上がる。

ボトリング後、16ヶ月瓶熟させてからリリースしている。

深い赤紫色。ブラックベリー、ベーキングスパイス、モカのアロマを持つ、リッチでフルボディアのカベルネ・ソーヴィニオン。熟したダーク・ベリーの味わいにドライ・ハーブやオークのニュアンス、ミネラルが感じられ、丁寧に織り込まれたまろやかなタンニンと程よい酸、オーク由来のスパイスの余韻が長く続く。リザーヴ・スタイルの複雑さと深みを持つこのワインは、今飲んで美味だが、ヴィンテージから5年以上熟成させる楽しみもある。



輸入・販売 : 株式会社 中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171